

第65号

平成29(2017)年

9月1日発行



芝蘭



発行

大阪府立阿倍野高等学校
芝蘭会(同窓会)
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町1丁目30-34
TEL・FAX (06) 6627-1004

メールアドレス

shirankai@oct.zaq.ne.jp

ホームページアドレス

http://www.shirankai.jp/

2017 芝蘭会 総会

日時 **2017年11月12日(日)**

プログラム 受付/午前9時30分～

場所 **阿倍野高校 視聴覚室**
大阪市阿倍野区阪南町1-30-34
☎06-6627-1004

総会/午前10時～

講演会/午前11時～

◎講演会講師

地下鉄御堂筋線「昭和町駅」下車 北改札2番出口
地下鉄谷町線「文の里駅」下車 6番出口
阪堺電車上町線「松虫駅」下車 東へ

木下久子 (高24期)
海外旅行コーディネーター
89ヶ国、400回以上の渡航歴

懇親会

会場 **天王寺都ホテル 吉野西の間** 受付 午後0時30分～
大阪市阿倍野区松崎町1-2-8 開宴 午後1時
☎06-6628-3200

電車 天王寺駅より徒歩1分
JR天王寺駅東口正面、地下鉄天王寺駅・
近鉄大阪阿部野橋駅直結
地下鉄梅田駅・JR大阪駅から18分
車 阪神高速14号松原線～天王寺出口より約5分



テーマ

「アフリカの野生動物と美しい景色」

アフリカを旅して25年。
アフリカ大陸55ヶ国中28ヶ国を旅する。
中でもケニア、タンザニアを含む
東部アフリカへは110余回訪問。
雄大な大地で実際に
目にした、野生動物の
たくましく生きる姿や
美しさ、ダイナミックな
景色を東部アフリカを
中心にご案内致します。



参加費 8,000円

新卒生(69期生)は無料

締切 **9月30日(土)**までに同封のハガキにて、お返事ください。

ガーデニングクラブ(阿倍野高校を美しくする会)が
咲かせてくださっている校内の花です。



会報目次

- ① 総会・懇親会案内
- ② 会長挨拶・校長挨拶
- ③ 校内幹事挨拶
- ④ 母校だより
- ⑤ 進路だより
- ⑥ 69期同窓会幹事
- ⑦ 教職員異動報告
- ⑧ 阿倍野高校行事
- ⑨ クラブだより
- ⑩ クラブ一覧
- ⑪ 会員だより
- ⑫ 同期会だより
- ⑬ 東京りんご会
- ⑭ 同窓会開催お知らせ
- ⑮ クラブOB会だより
- ⑯ ご活躍の同窓生紹介
- ⑰ 会計報告
- ⑱ 評議員会報告
- ⑲ 評議員一覧
- ⑳ 特別講演
- ㉑ OB・OGの会社訪問

会長挨拶

芝蘭会会長

前田嘉昭 (高18)



芝蘭会会員の皆様には、お元気で、それぞれの分野で御活躍のこととお慶び申し上げます。また平素より阿倍野高校同窓会に御理解と御協力賜わり、深く感謝を申し上げます。

さて、昨年10月に、前久木元秀平校長が門真市の教育長に栄転され、古元康博校長が後任として着任されました。古元校長は、平成26年3月まで阿倍野高校の首席として活躍されておられ、これまでの路線を継承されつつ、さらに阿倍野高校の発展にご尽力頂けるものと喜んでおります。

わが母校は、大阪府立阿倍野高等女学校から、終戦、戦後の教育改革により、男女共学時代に入るなど、多様な経験を経てまいりました。これまでに培われてきた歴史の重みや経験を糧に新しい時代の要望にも応えていかねばなりません。古元校長が、新しい「朝学」、英語の多読・多聴活動など新しい取り組みに、生徒だけでなく、PTAや阿倍野高校の教職員が良く対応してくれていると称賛しております。同窓会としましても、著しい変化に対応してくれている阿倍野高校にエールを送るとともに、100周年に向け更なる支援を充実してまいります。

と考えております。同窓生の皆様におかれましては、100周年記念事業の推進にご協力をよろしくお願い申し上げます。

校長挨拶

校長

古元康博



大変ご無沙汰しております。昨年10月よりご縁があって阿倍野高等学校に校長として再着任してまいりました。私は平成16年度から平成25年度までの10年間、教諭または首席として勤務させて頂いてまいりました。

芝蘭会の皆様には創立90周年記念事業を始め多くの事業や本校への支援活動等で、学校側事務局の一人として大変お世話になりましたことは今でも記憶に残っており、その感謝の念に堪えません。

現在におきましては、卒業式の記念品や体育大会のスーツドリンクの提供、「学校を美しくする会」による美化活動等、本校への過分なるご支援をはじめ、同窓会館の活用による同期会や地域活動等、益々広がりのある充実したご活動にご尽力いただき、阿倍野高等学校の輝かしい伝統を継承されていること、心から敬意を表する次第です。振り返ってみますと、平成17年度、現在の前田嘉昭芝蘭会会長が18代校長として着任されました。当時、本校は輝かしい伝統

校でありながらも、率直なところ校内規律や進路実現の面で課題を多く抱えており、周囲から心配の声や叱咤激励のお言葉を数多くいただいております。本校18期生でもある前田校長は「阿倍野高校の改革」に着手され、校内組織再編から、生活規律指導、進路指導と次々に校内体制の改革を遂行されました。教職員一丸となるまでには苦労もありましたが目標に対して躊躇なく邁進される前田校長のリーダーシップにより、阿倍野高等学校の方向性を大きく切り替えることになりました。

その後、数年にわたる改革の成果を確実に上げていくところでしたが、そこに平成24年阿倍野高校創立90周年記念事業の計画と準備を契機に学校と芝蘭会やPTAによる「オール阿倍野」体制が構築されました。その具現化として募金活動から当日の盛大なる記念式典、視聴覚教室の大改装、図書室の改善、記念誌の発行等充実した記念事業となりました。

本校は、その後「変化・進化・挑戦」を合言葉に発展、充実の二途をたどっており、その間の奥野嘉彦校長、笹山幸子校長、久木元秀平校長から各年の会報でのご報告のとおり具体的な成果が如実に現れてきております。

今年度は、進学実績におきまして、平成28年度末、これまで伸びしてきた大学合格者数を大幅に上回る結果となり、学校としても驚きを隠せない状況です。私は日頃の努力の積み重ねを3年間「凡事徹底」した成果であると生徒には強調して伝えました。そして生徒たちだけでなく、これまで地道に積み上げてきた「オ

ール阿倍野」の全ての取組みの努力が実を結んでいるのではないかと思います。生徒たちが阿倍野生として誇りを持ち、いきいきとして学校生活にとりくんでいることに頼もしさを感じています。

本校は創立100周年を5年後に控えています。これから芝蘭会の皆様と一体となった「オール阿倍野」体制で周年事業の準備計画に取りかかりたいと思っておりますのでご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

5月の湯河原温泉での「東京りんどう会」では、多くの同窓生の皆様から母校への熱き思いをお聞きし、深く感銘を受けました。芝蘭会の皆様には一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、芝蘭会のみならず、ご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念させていただきます。

校内幹事挨拶

校内幹事

河合千佳 (高36)



今年度、母校阿倍野高校に着任いたしました、36期生の河合千佳でございます。

私は、高校3年間で、授業も勉強も楽しく、心優しい友人たちにも恵まれ、先生方にもかわいがっていただきましたので、阿倍野高校には良い思い出がいっぱいあります。

せん。毎日嬉々として登校しており、夏休みなどの長期休暇に入るときは寂しい気持ちになり、長期休暇明けに、クリーニングされた制服を枕元に吊して眠る夜などは、ワクワクしてなかなか眠りません。また、お正月や入試期間などの「登校禁止日」にも、自転車や学校の周りをうろろろしてしまおうくらい、阿倍野高校が大好きでした。

卒業後も、この仕事に就いてからも、阿倍野高校の制服を着ている生徒を見かけたり、阿倍野高校のステッカーが貼られている自転車とすれ違う度に、ほっこりとした気持ちになつていました。

せん。「大好きだった母校」という甘やかな感情とはまた違った、厳しい側面も多々あるかとは思っています。実際、校舎も建て替えられており、カリキュラムも違いますし、学校の雰囲気も私の在学時代とは随分違っておりますので、「母校に帰ってきた」という実感もあまりなく、全く知らない学校に転動してきたような、少し心細い気持ちで、毎日を過ごしております。

これから何年間か、教員として阿倍校と関わっていく中で、「大好きな職場」にしていくのなら、そしてこれからは私にとつて「大好きな母校」のままでいてくれたらいいなと思っております。母校のために何ができるかを考えながら、謙虚に地道に頑張りたいと思っておりますので、なにとぞよろしく申し上げます。

福田税理士事務所

税理士 福田尚武 (高24期)

〒546-0014 大阪市東住吉区鷹合3-13-8 TEL 06-6691-7185 FAX 06-6691-7163 E-mail p-chan.nt.0922f@chime.ocn.ne.jp



頑張れ!

阿倍高卒業生

進路指導主事

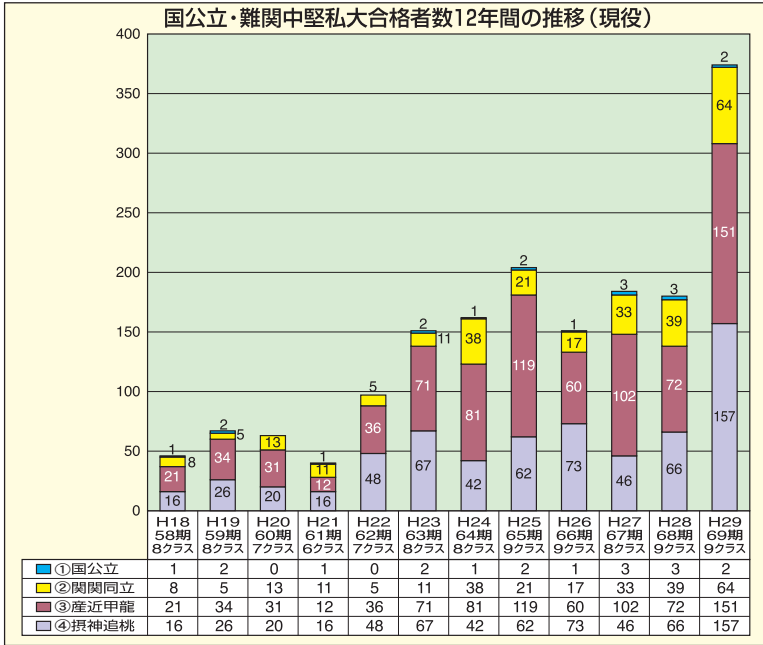
藤原真作

皆さんは、教育界における2018年をご存知でしょうか。今の高校3年生が受験する年度となる2018年以降、進学者の実数が減少し、多くの大学・短期大学・専門学校で、学校経営が難しくなると言われています。

ご存知の通り、子どもの数はずいぶん前から減少の一途をたどっています。ところが、進学率の上昇が続いていたため、高校からの進学者数はむしろ漸増という状況でした。それが、来年度以降は、ずっと減少していくことが現実視されています。

このような状況の中、大学・短期大学・専門学校は、生き残りをかけ、受験生確保のためのさまざまな手を打っていますが、国立大学も含め、いくつかの学校は確実に閉校の憂き目に会うだろうといわれています。高校卒業後に進学する学校がその後の人生を決めてしまうわけではありませんが、できることならば最終学歴となる母校にはずっと存続して欲しいもの。高校生には少々難しい学校選択が要求される時代となって来ました。

大学側も、アドミッションポリ



シ(入学者受入れ方針)、カリキュラムポリシー(教育課程編成方針)、ディプロマポリシー(学位授与方針)を明確にし、どのように教育に取り組み、どのような学生を育てていくのかを具体的に示すようになっていきます。生徒たちには、明確な目標を持ち、自らの目標に合致する学校をしっかりと選び、2018年問題とは無縁の学校に進学して欲しいと考えています。

もいしましたが、一人ひとりがそれぞれの夢に向かって頑張ってください。大学進学では、国立大学の常広畜産大、熊本県立大に各1名が合格したほか、私立大学の合格者数は、関関同立64、産近甲龍151など、難関私立大学の合格者が急増、たいへん健闘を見せてくれました。

就職の2名も、公務員に1名採用された他、1名が希望する業界で社会人としての第一歩を踏み出すことができました。紙面の都合上、紹介できない人たちも多くいますが、それぞれが目指した進路先で、自分の夢を実現して欲しいと願っています。

最後になりましたが、本校に対する芝蘭会の皆様方のご厚情に、感謝申し上げます。



よろしくお願ひします。

1組	◎高田 惇平	戸塚 敦士
2組	足立 拓朗	柴野 かれん
3組	菅原 涼介	室 えりか
4組	北野 まり	房本 尚輝
5組	青木 希宝	松熊 凛
6組	津田 慎吾	豊村 紀香
	◎安田 蓮花	
7組	末釜 碧斗	福田 萌
8組	多田 日奈子	藤木 秀斗
9組	水 津 勇斗	仲井 遥香

◎は評議員(敬称略)

阿倍野高校行事

- 4月10日 入学式
- 5月9日 1年校外研修 3年遠足
- 6月2日 体育大会
- 6月20日~23日 2年生修学旅行 北海道・道東方面
- 7月31日~8月12日 ニュージーランド語学研修
- 9月8・9日 文化祭
- 11月11日 創立記念日
- 3月1日 卒業式

退職	転出	国語	国語	理科	理科	社会	体育	転入	国語	国語	理科	体育
寺田 正	平木 桂子(本校再任用)	三室 昌義(布施工科高校)	井田 暁(西成高校)	藤田 一郎(本校再任用)	木田 誠(本校再任用)	正司 政巳(本校再任用)	塚田 一輝(期付講師)	田中 翔(夕陽丘高校より)	河合 佳(高石高校より)	道統 一(新任)	栗山 弘(阪南高校より)	塚田 一輝(期付講師)

教職員異動報告

会員だより

平成28年度返信八カ方通信欄より抜粋しました。(敬称略・順不同)

●吉田(高津)ヒサ 女8
毎年たのしみにして居ります。会報いただきよろこんで拝見しています。今日お誕生日で100才を迎えました。元気にさせて頂いています。

●五月女(山根)スミ子 女12
女7の方が100才でお元気とが私も元氣と言いたいのですが今年庄迫骨折して4月からつらい目に合いましたが入院もせず2ヶ月鍼でやっと家の中でソノソ。一人住まいをしています。幸い娘が一人いますので交代で来てくれますが、娘も言っても60才過ぎと70才ですから申し訳ないと思っています。80才までは京都の秋をたのしんだり八つ尾の盆にも行けたのに…83才銀座で絵の個展をしたりこれ以上望むのは欲ばりと思っています。

●齋藤美代子 女14
今夏の猛暑は大変でした。皆様御機嫌は如何でしたか。私お陰様で幸い潤っていました。暑い最中花摘みを楽しみ殊更たごご百合の花期間中暑やいとわす何べんも花摘みを楽しみました。今は毎朝栗ご飯を炊いて秋の味覚。うれしい一時生き甲斐を感じますね。丁度今時は美しい「ロス」の花です。何度も沢山花摘み時

●松本(下山)恵美 女15
京都の同窓親友が東京へ娘さんのところへ引越されるので先日大阪から15回生(93才)の3婆がお別れに京都へ行つて参りました。遠い所へ行かれると思うととても寂しいです。

●古野(土井)節子 女15
同級生2名と時折会っていますが92才ともなると歩くのも難儀していますので、今回は欠席させて頂きます。益々の御発展をお祈りします。

●羽室静子 女17
老人ホームに入居致しまして2年近くになります。3年間は今までの頑張ってみようとと思っています。石の上にも3年と申しますので…。

●井上(波多野)朝子 女17
会報御送り下さいます。有り難うございました。心くわくくさせながら読ませて頂きました。去年の暮、羽曳野市より高槻の方へ転居致しましたのでよろしくお願いたします。

●中野トシ子 女18
お世話になります。今年5月に90才になったおぼは、元気に

しておりますが、総会や懇親会は無理と思われまので欠席させて頂きます。よろしくお願致します。

●松田(川西)八重子 女19
御知らせありがとうございます。90才になりました。もう一人では行けません。残念です。

●若林(小路)清子 女19
昨年脳硬塞に3回患い現在老人の健康施設に入所しています。今後会へは出席できませんので悪しからず。

●川内(三浦)美智子 女19
高女19回生で軟式テニスで中毛ズの陸上競技場で茨木高女と試合をした事を思い出します。府立高女の大会だったと思います。仲好しだった宮崎さんと組んで…遠い昔の事ですが、その後、クラブに入っています。夫、息子夫婦、孫達もテニスで夫はベテラン全日本選手権単復数回優勝しています。

●杉村三智子 女19
会報を有難うございました。私も来年で90才になりますが元気に致しております。ところが今年6月に思いも寄らぬ心臓の手術を受けました。去年には市立奈良病院で血管の手術を受け、天理よろず病院で心臓の弁の検査を受けた所弁が小さくて日本に無くてアメリカかヨーロッパにしか無いとの事、息子達は私に10年20年と生きて欲しいと願い最近調べたところ日本にも小さな

●辻本(今村)芙美代 女23
何時も大変お世話になり有難うございます。激動の昭和の真只中を過した阿倍野の5年間、私にとっては心の宝物です。現在84才、地域の老人倶楽部でボランティア活動やグラウンドゴルフ、フラダンス、カラオケ等で余生を楽しんでいます。4年後の東京オリンピックは是非共見たいです。母校の益々の御発展心よりお祈り致します。

●竹川(吉田)由紀子 高2
81歳より85歳までの4年間に心臓を2回、足の血栓を取り除くため1回と3回も大きな手術をしました。医師の進歩は「日進月歩」お陰様で今は元

●平尾(村田)多美子 高2
去年お報せしましたスポーツ現在も続けています。ショートパンツで頑張っています。スポーツウェアになりますと年(84才)を忘れ楽しい少女?になります。お友達とのランチ、おしゃべりに時を忘れてます。会報何時もありがとうございます。

●毛利泰子 高2
平成28年芝蘭会の総会と懇親会のお世話をして頂いた23期生の皆さま有難うございます。順次若い方々が引き継いで担当して下さるとの事、先事として嬉しく思います。頑張ってください。思い返せば、私が阿部野高等女学校に入学したのが昭和19年、23回生でした。2年生の時敗戦。以来、学制改革で高校になった為、24回生はありませんが、従って回生、期生の違いはあっても23と24数字は特に親しみを感ずります。戦争で振り回される時代が二度と来ないことを祈ってお礼まで。

●清野(村井)輝子 高2
今夏は、格別な酷暑で少し体調を崩しました。加えて長年親しくさせていただいた大切な友人二人が天国へ旅立ちました。今、落ち込んでいます。この状態で駄目なので思い切って11月5日総会には元氣を出して体力をつけて出席したいと思

●柳葉(野間)明子 高2
今年の総会も残念ながら不参加となり、阿倍高がどんどん遠くへ行ってしまうようです。でも現職の時に担任をしていた生徒が「先生の後輩になりたい」と頑張って入学し、結婚式にも招待してくれました。教師と教養子の関係もいいものですが、

●西脇 弘 高3
85才を迎えると残り少ない人生を如何に過ごすかと考えるようになります。一日一日を楽しく大切にしたいです。八十年の学習で「マーシャ」を始めたり、俳句を作ったり句会を開いたり又ゴルフをして楽しんでいきます。

●西田(平田)三保子 高2
会報懐かしく拝見致しました。先輩、後輩、友人の近況や写真…大阪を離れている身には入りました。年と共に体力が落ちて行くのがひしひしと感じられます。

●松岡(桐本)朝生 高3
今夏のオリンピック報道で昭和15年に開催される筈だった「まぼろし」の東京大会の事、私共、高女24回生の学年主任だった信川先生をなつかしく思い出しました。厳しい先生の御指導に小学生気分が一気に払拭された記憶があります。先生から、あの東京大会の候補だったのに無念にも中止になったとお聞きしました。先生は万端で体操競技やソフトボールの全国大会でいい成績だったとなつかしい思い出です。

●西脇 弘 高3
今年の総会も残念ながら不参加となり、阿倍高がどんどん遠くへ行ってしまうようです。でも現職の時に担任をしていた生徒が「先生の後輩になりたい」と頑張って入学し、結婚式にも招待してくれました。教師と教養子の関係もいいものですが、

●西脇 弘 高3
今年の総会も残念ながら不参加となり、阿倍高がどんどん遠くへ行ってしまうようです。でも現職の時に担任をしていた生徒が「先生の後輩になりたい」と頑張って入学し、結婚式にも招待してくれました。教師と教養子の関係もいいものですが、

同窓生としてのつながりも大切なものです。その子は結婚後大阪を離れたが、いつか総会で顔を合わせたいものです。そのためにも、いつかその日のために阿倍高が遠くならないように頑張ります。

●林(富田)喜美子 高4

毎々お世話をおかけしますが都度欠席で申し訳ございません。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。今つくづく学校時代が懐かしく甘い思い出です。戻れるものなら戻りたい！今や20分も読書をする目が疲れます。悲しいー

●和田迪夫 高4

年金生活中で夫婦2人で元気で生活しています。

●樽谷俊彦 高4

私たちが夫婦は阿倍野高校の同期生(高4回)です。結婚して来年には60年(ダイヤモンド婚)を迎えます。二人が出会ったのは男女共学が始まった昭和23年、自治会の立ち上げに携わったのが最初の共同作業でした。年齢80台半ばに近づき多くの仲間とお別れしましたが、私たちは元気です。今年もタイ(バンコク、プーケット)の旅を予定しています。

●長澤 宏 高4

高4代表の道満隆君が亡くなり、残念です。満70年間の親交を振り返り、冥福を祈っております。

●富浪(松本)マチ子 高5

今年80才になりましたが、

●水原 隆 高6

役員の皆様いつも大変お世話になり有難うございます。毎年、会報を興味深く拝見しています。今年、平均年齢を越しましたので長生き組の仲間入りです。比較的元気に過ごしておりますが足腰は大分弱りました。

●大森敏弘 高6

60代ではじめた真向法の体操をつづけています。クラシック音楽(大阪フィルの会員)関西歌舞伎を愛する会の会員、文楽も時々観にいけます。

●松本(南)もと子 高7

大阪府立阿部野高等学校を卒業させて頂いたことを年を増すごとに感謝と有り難さを感じます。現在もマイペースにて型繪染をつづけております。

●赤迫(片岡)弘子 高7

ご詠歌のレッスンにハリキッテおります。

●松本(大江)八重子 高7

前略何時も同窓会報をお送りいただき有難うございます。私は昭和30年に阿部野高校を卒業してしております。アルバムをさがし出して昔を思い出し、あの頃は本当に楽しかったなあ。生物部に仲間の女子4人組で入部、票真部長(お元気でしょうか)らと御縁をたもて文化祭には、(ヒ)を方ラスケースに入れて陳列したり又蛙や子犬を解剖したり、妙見山へ登り、夜、昆虫採集したり、そこでおぼけ、ごっこしたり、言い尽くせない程の失敗も又楽しかったです。私は80才になり、足、腰、頭も鈍くなり、車

の乗り降りもスムーズには出来ませんので芝蘭会は失礼させていただきます。皆様よろしくお伝え下さい。かしこ

●植村(木下)寿恵子 高7

体調をくずし入院しています。芝蘭会の益々のご発展お祈りします。

●吉岡(松原)美恵子 高8

11月5日(土)は主宰しているコーフスタループの練習日ですので出席できません。平成28年5月、胃ガンの為胃3分の2切除、後遺症のダンピング症候群に悩まされました。5年生存は大丈夫らしいですが一応会費5年分一万円納入しておきます。

●上中(杉本)勝子 高8

今年はお出でして頂きます。何と！考えたら高校を卒業して60年が過ぎ驚いています。家が阿倍高と近くなので前を通る時はとても懐かしく思います。これからも懐かしく思います。

●竹下賢明 高8

昨(27)年度より「東京りんどう会」(高女・高校卒業生で主に関東地方在住者の集まり、会員20名)の会長を務めさせて頂いております。前会長樽谷俊彦様が13年間の長きに亘り当会の発展に多大の貢献をされました。引き続き、新役員共々、新しい時代に対応した運営の取り組みたいと考えております。湯河原「うおき」での春の総会には現校長先生や「芝蘭会」会長もご参加いただ

きました。今年秋の懇親会は上野「精養軒」で開催されます。春秋の会共に「芝蘭会」の方々も参加されます。会員募集中です。(事務局)浅野由美 045-8223-6825

●岩佐啓三 高9

来春で卒業60年ですが、元気にしております。スポーツジムに通い、ゴルフを楽しんだりして、健康維持に努めております。

●粟津明悦 高9

高齡です。活動停止中。

●建林延欣 高9

毎年、総会のご案内有難うございます。会報を楽しみに拝読しています。高寿も過ぎ年々老化を感じますが、年相応に過ごしております。時折、同期生のゴルフ会に出たりしますが、同期生の動行情報が少なくなり淋しく感じています。

●新野正明 高9

いつも会報有難うございます。先日、京セラドームへ第98回全国高等学校野球大会大阪予選の入場式を観戦してきました。私の孫娘が府立千里高校の野球部のマネージャーをしていて、プラカードを持って行進しました。感動しました。阿部野高校の勇姿も観てきました。懐かしく思いました。この年になりまして、高校時代の昔が思い出され懐かしく思います。好きな「ゴルフ」も今年6回になり、いつまで出来るか、といったところです。ア、高の発展と皆様のご健勝をお祈りいたします。

●黒木(堀口)睦子 高10

元芝蘭会会長、道満隆様のご逝去されましたことを同窓会報で知りました。心から冥福をお祈りいたします。

●本城嘉浩 高10

平成28年8月高寿を迎えました。私自身としては77才の年齢実感が薄かったのですが孫娘が71期生として入学、私が入学して61年目の出来事に改めて年齢を感じました。高校生活、青春時代が懐かしく想い起こされこれからの人生も楽しく健康に留意し80才の傘寿も元気で迎えたいと思えました。毎年の会報、有難うございます。

●水嶋(佐藤)多子 高10

ESSの同窓生とは今もずっとつながりがあります。幼稚園で曾孫に近い園児さんに「なんでおばあちゃんになったの?」と聞かれながら小さいお友だちと毎日仲良く遊んでいます。

●福本(中井)葉子 高11

会報有難く拝受致しました。教頭二宅欣市先生の「挨拶」に感動し、改めて阿倍野高校の卒業生であることを誇りに思いました。「立会演説会」の光景は何度読み返しても心を打たれる思いです。「教員の叱咤や介入を全く必要としない節度ある生徒たちの立ち居振る舞い」これこそが私の憧れていた「阿倍高精神」ではないかと。最晩年を阿倍高の国語教師として教鞭を執った詩人伊東静雄の詩の一節を引用し「こ

の詩人が聴き入った楽器の音色は今も響いている」と結ばれたご挨拶に心洗われます。「会員だより」の6頁下段の拙文で伊東静雄に触れているのも何かの縁かと存じます。

●南出 啓 高11

2014年6月、声帯切除、筆談とメールの身、飲食にも時間がかかり誠に残念乍ら欠席します。体調は回復、従来の生活に戻っています。皆さんと拝読したいのですが如何とも出来ずよろしくお伝え願えば幸いです。

●天野誠也 高11

息子(長男)作曲Guitar Tomorrow, ロンドンでON AIR中、作詞若佐倫太郎(住高一京大)。秋に阪神間でON AIRキャラバンを行ないます。阪神間は私や息子慎也が学生時代共に関西学院をすごしたところでもあります。

●前田輝夫 高11

43年間の会社生活を終えて、15年間神戸家庭裁判所で新たな人生体験をし、多くのことを学びました。多くの人々に支えられて今日あることに感謝しています。後期高齢者となり仕事の目標がなくなり一寸さびしい日々を過ごしています。

●溝尾(辻村)キミ 高11

いつもお世話になりました。お陰様で今夏の酷暑も何とか乗り切ることが出来ました。

●陸地(脇田)裕美子 高11

毎年芝蘭会会報を送って頂きましてありがとうございます。

皆様のご活躍に喜ばしく思っております。私も日々加齢を感じますが健康第一に自分らしく平凡な日に感謝しています。介護職の方も的確な状況の判断が下せる限り頑張りたいと思っております。

●安井(泉川)寿美代 高11

いつも懐かしく皆様の御活躍ぶりを読ませて頂いております。私もお陰さまで元気で地域のボランティア活動に参加させていただいております。

●松尾(手塚)裕子 高11

毎日、さびしい暑さに少々ばてております。いつも、お世話さまでございます。この暑さには年令の為でしょうか、とてもたえますね。皆さま、お体に充分に気をつけて下さい。今後共よろしくお願い致します。

●広瀬(全田)郁子 高12

いつもお世話になりありがとうございます!! 4月の12期生同窓会は、多くの方が集まり楽しいでした。目下のところおかげ様で健康でシャラン活動(セミプロ)とカウンセラーのお仕事(精神科関連)そして家事と多忙に過ごしております。二日二日を大切に過ごしたいと思っております。

●城野健治 高12

平成28年4月に心齋橋で12期同窓会が開かれ卒業以来はじめて参加しました。56年ぶりの同窓生は、はつきりわかる人と名前を聞かなければわからない人もあり、とまどいました。

話しをしている内に昔の記憶がよみがえりなつかしい友人達と楽しいひとときをすごすことが出来、次回2020年の再会を約し、別れをあとにしました。

●中島(鈴木)叙恵 高12

いつも会報をお送り下さり有難うございます。今年4月に12期生の同窓会が催されました。久しぶりにお会い出来た方々等々…楽しい一時を過ごさせていだきました。次回お目にかかれまますのを楽しみに体につけて過ごしたいと思えます。

●戒谷敏彦 高12

六甲の山中に家族、愛犬と暮らしています。山行、鉄砲、ダンスと楽しんでます。(小中学時代の友人達と)

●村上 信 高12

同窓会さんへで大変お世話頂いております。いつも前田会長長の清新な御発言と講演会楽しみです。芝蘭会役員時代、佐藤相談役には大変お世話頂きました。改めて御礼申し上げます。

●辻本禮一 高12

12期生同窓会に卒業して56年、初めて出席し楽しい時を過ごす事ができました。佐藤弘二世話役たいへん感謝しております。

●北村昂一 高13

毎日早朝に3〜4時間働いています。病院通いも少し増えましたが、楽しく過ごしています。

●上田 隆 高13

芝蘭会へ参加の皆様のご健勝ご多幸とご盛会をご祈念申し上げます。北海道に週間に台

風(9.11号)が3ツも上陸し、めずらしいことでした。道東に被害が大きいよかったです。自然にさかわらず生きております。

●川口(後藤)好子 高13

いつもお世話頂きありがとうございます。今年も欠席させて頂きます。元気な内に出席させて頂きたいと思っております。

●井(菅) 英子 高13

お世話になり有難うございます。主人と育てる自家製野菜で夏バテもせず健康に感謝です。卒業以来の仲良し同級生4人組「ひまわり会」と名付け毎月出合い食事とおしゃべり、美術館、お花鑑賞、時々旅行も楽しんでおります。

●小嶋(指宿)喜久美 高13

16年3月4日高校卒業以来の友人と私の住んでいる町の電車の駅で待ち合せ私の都合で少しおくれたしまったのでが無事再会! 74才にして嬉しい出来事でした。彼女は乗馬をがんばり私はもう少しボランティアをがんばるといこうと…サヨナラしました。

●佐竹(中川)桂子 高13

特に変化はありませんが年々老いをひしひし感じる年になりました。でもまだまだスキーム登山も筋トレも詩吟も頑張っていくつもりです!

●村山 貞 高14

14期生の人たちと月に一度ずつ集まって麻雀大会をやっています。ボケ防止に役立っています。●小林(山川)比呂子 高14

以前ヘレンケラーの事が書かれた同窓誌があったと思うのですが、阿倍野高校の前にあった女学校にヘレンケラーが来られた時に私は花束をお渡しする役目をしました。当時のことで写真もありませんが長いドレスでネットのかかった帽子をかぶっておられたように記憶しております。

●川上(多羅)静子 高14

47年暮らした静岡を離れ次男一家の近く(横浜)に今年2月引越してまいりました。長男達は東京におり行き来も多くなり喜んでます。横浜は静岡に似て気候も人も温かく住み易く、買物も便利で助かっております。

●米井(福本)澄子 高14

芝蘭会の御案内をいただきたく2年に1回の時、のよさにあどろかされています。創立90周年記念誌に見えたらなくて気になっていた演劇部、今回の会報に母校だよりクラブ一覧で「演劇(15名)」を目にし先輩としてうれしくなりました。

●吉田(清川)信子 高14

会報「芝蘭」が届き100才をむかえられた先輩の方を初め皆様の会員だよりをうれしく拝見しました。私達14期生の同期会もお陰様で長期にバトンタッチされながら続けられています。まさに「継続は力」ですね。継続と言えは私事ですが私達はそろって元気に結婚50周年をむかえることが出来ま

した。改めて年月のたつ早さと長く続くことの大切さを感じています。忍耐が大切です。これからも息子ファミリーに囲まれながら平凡で平和な日々が続きますことを願いながら日々送りたいと思えます。

●宮畑(貞利)節子 高15

同窓会報いつも楽しく拝見しております。会員だよりをよんで元気をもらっています。4年後の東京オリンピック、6年後の阿倍野高校創立100周年を健康で迎え祝福できるように二日二日を大切にすごしたいと思っております。

●山村 武 高15

阿倍野高校卒業後、関西大IT企業へ進み、現在は会社員生活も卒業し、奈良で生活して居ます。現在は更正保護の仕事(非常勤の国家公務員)、奈良の世界遺産や万葉文化館でボランティアガイドを元気にしています。(奈良観光したい時は声をかけて下さい。)

●藤田邦雄 高16

古希も過ぎ、来る米寿に向けて期への気持ちでもって日々を元気に送りたいと思っております。

●松本和子 高16

16期生は10月15日、学年同窓会をいたしました。参加者は(350名中)70名。前回2年前より少

毎年海外旅行に行っています。●甲山(貴志)和代 高16

小鳥にエサをやったり大好きなコーヒを飲みに行ったり買い物したりと小さなあわせを楽しんでいます。

●大漣(吉野)昭子 高16

残暑お見舞い申し上げます。いつもお世話様です。夏休みは昨年から孫達の食事を頼まれふうふう云々しています。早く9月になって欲しいですが、秋は行事が重なり思うように参加できません。

●村上治信 高16

高校に近い所に(歩5分位)住まいしておりながら、同窓会に参加出来なくて申し訳ございません。古希を迎えて皆様とお会いしたいと思いつつも勝手ばかり? 私は今も仕事は現役です。仲の良かった友人や先生とは時々会っています。会うと病気の話が主ですが、今も元気です。

●平井久造 高16

いつもお世話になり有難うございます。「生涯学習講座」古典を読む」で月回母校を訪れ、現役生徒の素晴らしい挨拶に元気を頂いています。

●藤田邦雄 高16

古希も過ぎ、来る米寿に向けて期への気持ちでもって日々を元気に送りたいと思っております。

●松本和子 高16

16期生は10月15日、学年同窓会をいたしました。参加者は(350名中)70名。前回2年前より少

祝 叙 勲



2016年、春の叙勲で高15期生の山村武さんが「瑞宝双光賞」を受賞されました。心からお祝い申し上げます。山村さんは、保護司として長年にわたり従事し、成績をあげた者としての受賞です。

●諸江 武 高15

昔の仲間と楽しくやっています。

し減りました。永年(38年)営業した割烹店を引退、サブリーメント販売会社を立ち上げました。月一回母校のガーデニングボランティアに参加しています。

● 笹尾(井上)治子 高17

いつも会報を楽しく読ませていただいています。70才になると都のシルバーパスがいただけますので、バスに乗っておちろちろへ徘徊しようと思っています。

● 平芳 進 高17

年金だけでは三食カップラーメンになりそうなのでありますがたく仕事(日刊工業新聞社南大阪支局)を続けさせていただいております。編集担当の支局長と私の2人だけの小さな支局です。毎日かなり歩くので運動は仕事時間中にするものだと思っています。お得意様は一部上場企業から弁護士様まで幅広く、沢山の情報が入ります。家族旅行は年10回位行っております。

● 西田幸弘 高17

会報芝蘭の同期だよりに心が和みます。多感な青春時代の思い出は同期生ならではの財産です。元気な時に同期会で相互の親睦を深め人生で巡り会った財産をいつまでも大切にしたいものです。

● 岩浅(中村)和美 高17

70才を目前にし老いを感じる昨今です。孫が成人するまでは何とか元気でいたいと思っております。

● 山内 彰 高17

平成28年8月に残念なことが起こりました。芝蘭会の幹事でもある同期生の光本哲郎君が急逝されました。2〜3年前に阿倍高に初めて連絡してからの付き合いですが親切にして貰いました。彼はまさに同窓会の生き字引でした。本当に寂しいです。ご冥福をお祈りします。会報の会員だよりを読んでいて、同窓とはこれだと思ったのは高20の中塚和代さんの花紀京先輩とのお話でした。「私、阿倍高の後輩です」と言った時、稽古が厳しい花紀京先輩は笑顔で「アツカ、アツカ」と言っていて以後可愛がってくれたとあり先輩・後輩関係の心が暖まる話載っていました。去年(平成27年11月)に楽しかったことがありました。同期生男女10人程で箱根に行きました。すばらしい思い出ができました。一生忘れません。

● 天野和宏 高17

GoldenLifeを楽しんでおります。趣味のお絵画では全日本肖像美術協会の会員となり主に人物画(油絵)に精を出しております。

● 坂本和子 高17

48才の時に母を亡くし落ち込んでいた時に同期会があり参加。久しぶりの級友との再会。その時から旧交を温めた友もいて、現在に至っている。卒業後51年たつと色々な事があったが、まあまあ的人生である。やはり同窓会に参加する事に意義がある(オリンピックの精神と)。人生での金×ダルは取れなくても「Slow and steady wins the race.」だ!!

● 行友妙子 高17

いつもお世話になりありがとうございます。古希の祝いの同窓会に久しぶりに出席して楽しく過ごすことが出来ました。今、浦島の気分になってアツという間に時間がすぎました。

● 天野 稔 高18

当方、まだ現役にて仕事中。北岡(国安)千鶴 高18 来年は古希になりますが、元気にしております。コンサートや旅行を楽しんでいます。

● 北田(西堀)信子 高18

いつも会報をご送付頂きありがとうございます。実家に帰る時に後輩達を見かけ、なつかしく思っています。今年(H28年)は、68期生、私は18期生、いつの間にか50年の年が流れました。母校の御発展をお祈り致します。

● 増田(中田)芳子 高18

同窓会報を送付いただき有難う御座居ます。いつもなつかしく楽しく読んでいます。主人が入院中の為、私は毎日病院へ通院しています。何とかリハビリ出来る様になるまで回復を願ってがんばっております。

● 古富(西宮)敏子 高18

昔暮らしたロンドンを始めとして海外旅行をしてみようと思っております。「ばあば業」も忙しく、まだまだ終活には入っていません。同期会はいつも楽しみにしています。

● 川島直正 高19

美術の富田先生の影響でロンドンへ留学して見聞を広めました。「聖火」の編集委員長もさせて頂きました。阿倍高での3年間は人生の宝物です。

● 鈴木慶章 高19

横浜に在住しております。人生の3分の2近くを関東で生活してきました。過日、小・中学校の同期会があり出席しました。半世紀振りにお会いする方々も多く楽しい時間を過ごしました。高校19期の集まりがあれば是非出席したいと思っております。

● 立田(藤本)純子 高19

孫も3年生となり最後の文化祭にいらしてきました。今回も後輩達がとても明るく元気でそれにどこにいても親切に接してくれて気持ちよく見学させてもらいました。さすが阿倍高生一同行の主人に鼻高々でした。

● 堀之内(近藤)小夜子 高19

年金生活となった身、毎年、元気でいられるように心掛けています。会報で先輩、後輩が、活躍されていること、励みに、私も何事にも頑張っていこうと思っております。

● 小林(湯浅)くすの 高19

現在金沢に住んでいます。法事、墓参で時々大阪に帰り天王寺あたりで泊まります。ハルカスや高いビルが林立し、すっかり様変わりですが、今だ市電?(路面電車)が走っている。次回は阿倍野高校あたりを歩きたいと思っています。

● 橘(海部) 衣代 高20

おまけに肺活量が向上。長年我慢の映画をせつせと観に行き、昨年は70本を達成!!規則正しく遊んで偶にフジオ講座で勉強のこの頃です。

● 福井澄男 高20

毎年の会報楽しみにしております。同窓会は同期会と違い先輩や後輩との再会があり楽しみにしております。

● 藤井 功 高20

私の住んでいる京都宇治市の元市議会議員K原さんと最近ある自治体問題の研究会でよくお会いします。従前からの知り合いです。ある時五言絶句だったかの漢詩を朗々と吟じられました。あれっ、どこかで聞いたことのある朗々さ〜そっだ、阿倍野高校で青木成夫先生が漢文の授業で聞かせて頂いたのと同じ調子。K原さんが大阪外国語大学の卒業は知っていましたが、「青木さんは、中国語学科の先輩ですよ」とのこと。私の3年生の担任であった青木成夫先生と繋がる「輪」がありました。

● 藤木(菊地)洋子 高20

阿倍高の茶道部で金沢先生のご指導を受けたお茶が面白くて50年たつた今もお稽古を続けています。歴史も美術も未だ学ぶことがありますが、お道具を扱うことが楽しくてしかたありません。ひたすらお茶を点てて、いただくただそれだけのことなのですが、お茶は楽しいです。

● 田原通代 高21

いつもお世話になり有難うございます。会報をじっくり拜読できる年齢になってまいりました。テニス部OB会の件で母校を訪れることがありましたが、現役生徒が挨拶を交してくれることが爽やかでした。

● 河辺(河野)路子 高22

高校22期生の皆様お元気でですか!私は結婚以来40年以上関東在住で大阪の実家も父母なき後なくなり戻る機会もありません。今では4人の孫(全部男の子!!)に会うのを楽しみにしている。パーバとなりました。東京りんどう会に一度参加してみたいなと思っております。りんどう会に22期の方はおられるのでしょうか?高校時代から今でもつきあい連絡の有る友人3人と還暦旅行した四国四万十川の旅、本当に楽しくて年をとつてもあの頃のまま??の皆でした。

●徳増武司 高22

全国教職員卓球大会(札幌市)8/9/11に参加してきました。OBとし65才以上(ハイ、シックスティアーの部)とシニア団体、シニアダブルスに参加し、楽しくすごすことができました。

●氏原(山下)雅奈子 高23

同期の河知君の講演を聞かせてもらいたくて参加致します。今は千葉で暮らしております。時々、大阪にも帰るので嬉しです。

●加藤(白谷)典子 高23

自営業がんばっています。テニも続けています。

●高橋史郎 高23

年金を受け取り始めて3年半、何とか生活が出来ています。60歳(還暦)迎えられた頃から小学校、中学校、高校、大学と同窓会を通じて昔懐かしい友達と会う機会が出来た事を嬉しく思う反面、早く逝去されたことを耳にする事もあり複雑な心境です。健康第一にがんばりましょう。

●河知清志 高23

皆様お元気ですか。この度芝蘭会で講演をさせて頂いた。事になりました。普段飛行機にお乗りになる時に気になる事や楽しい事の紹介や疑問にお答え致したいと思います。

●秋月登美雄 高24

阿倍野高校第24期卒業生による阿倍高二四期(にしき)会第5回同期会が平成28年11月12

日(土)に開催されます。第4回から3年ぶりで皆さんとまた会えるのが楽しみです。いつも趣味の写真を生かし撮影を担当しています。

●前崎(近藤)加代 高24

いつも阿倍野高校の同窓会報を楽しみにしております。大阪を離れて40年近くなりました。両親もなくなり大阪へ帰るとは余りなくなっていました。

●三吉直光 高24

現在、香ヶ丘リベルテ高校で3年の担任をしています。授業では日本史、現代社会、一般常識を教えています。今回、11/5(土)どうしても都合がつかず、河知清志機長の「大空四方山話」が聞けなくて残念です。機長というと田宮三郎主演の「白い滑走路」(テレビ)を思い出します。名優片岡千恵蔵さんの息子さんこのテレビを見て機長になったと聞いています。

●吉川久恵 高24

元芝蘭会会長、道満様の訃報に接し驚きました。穏やかで温かなお人柄が偲ばれます。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

●岡林民雄 高25

毎年、20代から100才近い先輩

までのお便りを楽しみに読ませてもらっています。若い人からは、自分もそうだったと懐かしみ、先輩からは、そんなふうになつていくんだと教えられています。今60代という人生の再スタートの道程にあり、身体はあちこちが痛みながらも心の充実を人生の糧とすべく歩んでいきます。

●西田幸嗣 高27

2017年2月14日に初孫が誕生します。男・長男・次男の2人を未来につなぎ、私の役割を終え、更に未来へとつなぐこととなりました。残りの人生はそのご褒美として楽しくさせてもらっています。

●木村政雄(正夫) 高27

妻と共に昔登壇(おとむ)というユニットで演奏活動しています。この投稿が出るころには、ますます元気で活動できていますように、同級生のみんなも元気でありますように!!時の流れは速いですね。

●明浄太津子 高29

銀行退職後、個人コンサルタントとして活動中。現在は金融機関の研修講師80%経営相談20%の割合で全国出張中です。

●中村(山本)麻佐子 高29

河知先輩(2016芝蘭会、講演会講師)には、スキー講習会(阿倍野高校で春に実施)で、スキー講師仲間として大変お世話になりました。講演を楽しみにしております。

●正垣圭三 高34

去る7月17日天王寺付近にて第34期2年8組の同窓会を22名プラス伯井先生で開催できました。名簿などデータありがとごございました。皆、50を越えて初の同窓会に心踊りセブンティーンにもとごいけました。

●河村(給田)朋子 高38

私たち38期生は5年ごとの学年同窓会や各種クラス会、およびFB(フェイスブック)などつながり、とても仲良く交流しております。「阿倍高校生で良かった」と年齢を重ねるとこそう思います。

●泉 亜弥子 高57

阿倍高57期の泉亜弥子です。昨年末をもって大阪市内の企業を退職し、只今「セブンイレブンホールディングス」に本年2月28日付で入社。長い研修を東京本社で受け、滋賀県長浜市内のセブンイレブンに「副店長」として正式任命。毎日毎日、大忙しの日々です。2016年6月4日をもち30才となりましたが、彼氏なしの独身です。阿倍高時代はハンドボール部の男女両主将をさせて頂きました。その経験が今大変役立つております。感謝!

●柴田 憩 高63

社会人2年目を頑張っています。後輩もできましたが、教育しながらも負けまいと日々努力です。

旧職員

●大野 木好江
定年退職の年度になりました。頑張りたいたいと思います。ご盛会をお祈りしております。

●小田博茂

総会案内ありがとうございました。折角ですが当日は先約がありますので、失礼します。

●中西昭次

加齢に伴う心身の衰えは否めませんが、どこにか元気に過ごしています。本年度芝蘭会総会、並びに懇親会のご盛会を祈ります。

●樋川利雄

今年3月末日をもって、40年間の教員生活に終止符をつけました。阿倍野高校13年、長野北高校12年、登美丘高校13年、三國丘高校2年で現在、関西サツカー協会の事務総長として勤務しております。

●三星行雄

本年度は失礼ながら欠席させてもらいます。田舎の重要な私事と重なり出席はできませんのであしからずご了承下さいませ。

●会報をありがとうございます。都内により欠席いたしますが、皆様によろしく。
紙面の都合上、お名前のみ掲載とさせていただきます。

- 大 本 潤 子 女20
- 鉄 岡 弘 康 高5
- 西 牧(寺田) 桂 子 高7
- 赤 峰(蒲池) 君 子 高8
- 脇 本(藤枝) 恵 高8
- 山 本 康 子 高9
- 平 井 正 也 高11
- 谷 口(高島) 和 美 高11
- 溝 辺 行 雄 高12
- 林 恒 男 高12
- 江 上 鉄 郎 高14
- 船 橋(今津) 昭 子 高15
- 小 川 雄 子 高16
- 吉 國 孝 次 高16
- 土 井(西井) 伊 久 子 高17
- 三 崎(森田) 康 子 高17
- 岡 部(米栄) 万 里 子 高17
- 高 以 良(中谷) 楨 子 高17
- 中 村(村上) 宏 子 高17
- 奥 田 政 一 高18
- 河 毛 寿 雄 高18
- 樹 下(瀧川) 恵 美 子 高18
- 小 山(森田) 潤 子 高20
- 森(古林) 加 代 子 高20
- 市 川(風野) 幸 恵 高21
- 遠 藤 健 高21
- 赤 井(姉崎) 陽 子 高21
- 門(藤田) 尚 女 高23
- 長 藤 健 司 高24
- 淵 田 尊 博 高24
- 新 家 尊 博 高25
- 蟻 正(山川) 智 子 高25
- 伊 藤 栄 次 高26
- 篠 田(梶井) 宏 美 高27
- 永 野(伊藤) 浩 美 高30
- 坂 倉(朝川) 尚 美 高30
- 今 野(北川) 典 子 高38



同期会 だより

『まごみ会』クラス会 毛利 泰子(女23・高2)

今年6月30日に会場は、昨年実施して好評だった地下鉄心齋橋の日航ホテル大阪3階・日本料理「弁慶」で開催しました。



電話で呼び掛けて、一年ぶり、あきずにあえるのを楽しみにしていた8名が笑顔で集まりました。年齢は86になつてもフラダンスやグラウンドゴルフ、テニスにボウリングに参加に意義ありとゴルフを続けている人等々、話は尽きずお互いに元気を確認しあい、勇気を貰いました。
ご主人が毎回会場まで送ってこられる植田伸子さん。また、悪天候の予報にも関わらず、毎年横浜から駆けつけて下さる岸田喜美子さんも参加。
お天気は私達に味方して午後後からは快晴になり、晴れ晴れとした気持ちで散会しました。
来年も身体に気をつけて集まらしましょう！

『山麗会』傘寿を祝う会 清水 利男・瀬林 伝(高)

「山麗会」は昭和30年に卒業した7期生の集まりの会で、昭和52年12月に発足しました。

以来、卒業40、50、60周年、還暦、或いは恩師の「卒寿の祝会」など30回余の会合を重ねてきました。今回は卒業時に想像もしていなかった「傘寿を祝う会」を、平成29年4月25日に大阪 新阪急ホテルで開催しました。参加者は、遠くは関東圏からも含めて36名の旧友で、和やかな雰囲気の中で3時間の盛会な祝賀会となりました。
特に今回は、事前に、芝蘭会事



務局のご厚意により母校の歩みの資料を得て、とりわけ、戦中から母校で在職されていた恩師が居られたこと、激動の戦後教育改革後の中で学んだことなど改めて知り、在学時の懐かしい時代を振り返ることが出来ました。
数年前に、恩師の「卒寿を祝う会」を企てたことから、今度は、我々が我々のための「卒寿を祝う会」を目指す「傘寿を祝う会」となりました。

14期生同期会 森田 幸世(高14)



6月11日(日)の14期・同期会は去年と同じ難波湊町にある落ち着いた雰囲気「ホテルモンテレミューシア大阪」で開催しました。当日の天候も程よく、7クラス46名参加のうち、関東から3名、福井・鳥取から1名つづ

遠路からのご出席本当に嬉しく思いました。
和気あいあいの3時間で歓談の合間を縫って、各自の近況報告、ハイヒール演奏、ミニ健康講座、そして恒例のビンゴゲームで楽しみました。
来年のクラス幹事を選出し、最後は校歌・高校3年生を歌唱し、皆様おおいに盛り上げて下さいました。新米幹事の私は、他の幹事さんにフォローしていただき、大いに助かりました。楽しい時間の過ぎるのは早く、場所を移しての2次会も30余名の参加であちらこちらと移動しながら2時間たっぷり会話を楽しみました。そして次の再会を誓い合った次第です。来年の同期会も楽しみにしております。
みなさまありがとうございました。

16期生同期会 村田 久美子(高16)

まだまだ真夏の暑さの残る10月8日、福島の阪神ホテルに恩師の石川先生、富田先生そして平塚先生をお迎えして第16期卒業生、57名が集いました。とても楽しいひとときを過ごしました。
会は、先に逝つた方々への黙祷に始まり、次に先生方のご挨拶と続き、先生方のお変わりないお話しに何かが当時の授業を思い出しました。
今回は参加者のネームプレートに卒業アルバムから当時の各人の写真を張り付けて頂き、顔と名札を交互に見比べ「ああ思い出した!!」なんて会話があちこちで。最後は恒例の「高校三年生」と校歌を大合唱。

とここで私事ですが、この年齢



にこそ同窓会に出掛けるのです。この様な楽しい場を計画して頂ける幹事の皆様に感謝いたします。

17期生女子会 世話人一同(高17)

同窓会館の「サロンの部屋」を使って17期生女子会を開きました。同窓会会長のおはからいで11時より2時まで同窓生なら同窓会館を使ってもいいという企画ができたことを知りました。そこでお正月気分が残っている月に電話連絡できるメンバーが集まりました。



やってみて、かかったのは学生食堂で、なんやかんやカレーライスを在校生に交じて食べる。ただ、在校生に迷惑がかからないように思い時間をずらし、それぞれ好きなメニューを食堂で注文して同窓会館に出前をお願いしました。その時、私が食堂で探したのは当時の在学生であればご存知の名物おじさんの顔。それほど気持は五〇年以上前に戻っていたのです。皆さんの顔も高校生の時代に戻って見えます。
散会となつて校門を出る際、在校生の男の子たちが「こんにちは」と挨拶してくれた時は、すっかり女子高生の気分でした。今後も続けようという話になり、次回も楽しみにしています。



18期生第10回同期会開催
吉永 英則(高18)

ハルカスで母校を眺めながら古希を祝いました。
待ちに待った5月27日、なぜか早く目覚めます。同窓会日和の快晴です。今日は、節目の第10回かつ古希を祝う同期会。会場は、あのハルカス20階マリオット都ホテル「茜の間」です。
今回は、福田陽造先生、森本主先生お一人にご臨席賜り、総勢98名と会場定員一杯の大盛況です。毎度(隔年開催)のことですが、続々と参集する仲間、いつもの顔、久しぶりの顔、?の顔、52年ぶりの顔にワクワクします。
定刻午後時開会に先立ち方物

19期生同期会
発起人一同(高19)

故者を偲び黙祷を捧げました。
今回は、母校を眼下にマリオットのフルコースをゆったり味わいながら歓談というコンセプトでしたが、なかなかどつて古希の会とは思えぬ騒々しさ、我が同期会のサブタイトル「されど青春真つ只中!!」を地で行く賑やかな会になりました。正に52年前にタイムスリップ、同期会の醍醐味です。
あつという間の3時間でしたが、次回2年後の再開を約してお開きとなりました。
その後、二次会、三次会、...といろいろあつたようです。詳細はネットでご覧いただけますので、是非、アクセスしてください。

秋も深まりつつあつた平成28年11月5日天王寺都ホテルで「芝蘭会懇親会」があり我々19回生は初めて大勢?(6名)参加しました。同期の近況報告やクラブの先輩後輩との旧交を温め楽しいひと時を過ごしました。最後は同期の吉増氏、中平氏の首頭で応援歌、校歌を歌い盛り上がりました。
会の終了後、下記5名(吉増氏はラグビー二次会に出席)が集まり同期会を開催しようと言ふことになりました。
母校は



23期生第9回同期会
世話人一同(高23)

平成31年に創立100周年を迎えます、我々も平成30年から31年にかけて人生70周年(古希)です。記念の年を迎える前に是非、同期会を発足したいと思ひます。左記にご連絡いただければ幸いです。
発起人
小澤(今西)美智子、金子(五島)環、井上信之、中平佳男、鈴木慶章
連絡先
鈴木慶章
090-2169-9613
045-663-3270
Eメール
keisyu2411@gmail.com



平成29年1月8日、朝からあいにくの雨でしたが、先生3名、23期の同窓生71名がホテル阪急インターナショナルに集いました。

23期生3年6組クラス会
佐藤(庄司)(高23)

90になられる杉野先生から当時の苦労話をお聞きしました。青木先生は卒業の時と変わらないお元気な姿で1組の担任の生徒の事をびくりするくらいよく覚えておられました。渋谷田先生は会場と同じくらいの広い畑で色々な野菜を作っておられるとの事です。又体育の授業で鉄棒の蹴上がりが出来ない生徒は運動場一週うさぎ跳びをさせた懐かし話しておられました。
クラスごと出席者一人ひとりの近況報告がありました。2時の集合写真から始まりあつと言つ間に楽しい時間は過ぎてしまいました。次の再会を約束して会場を後にしました。
同期会を準備して頂きました幹事さんお世話くださいました皆様本当にありがとうございました。



桜満開の阿倍野高校において、4月9日芝蘭会同窓会館サロンをお借りして、高校23期3年6組クラス会を開きました。1月に行われた23期同窓会に御出席いただいた席に御座りました。石川先生は今年94歳になられるとは見えないほど、お元気でした。その秘訣をおうかがいしました。



24期生第5回同期会
世話人一同(高24)

たどると、毎日の食事に気を付けておられるとのこと。
水溶性難溶性食物繊維の摂取等化学の先生ならではのお話にて理解出来たり出来なかつたり...参加人数は10名でしたが、卒業後一度も同窓会に出席してなかった人や随分ご無沙汰だった人の参加もあり、終了予定時刻を大幅に超え、サロン使用時間ギリギリまで盛り上がり、二次会でも話の尽きることはありませんでした。
このような気軽なクラス会を続けていきたいと世話人一同考えております。3年6組の皆さん、次回の参加をお待ちしています。

第5回阿倍高24期会が秋晴れの下の平成28年11月12日(土)日航ホテル大阪にて開催された。高校から古元校長、芝蘭会から前田会長にもご臨席賜り、総勢75名の同期生が集まった。昼12時からスタートした次回は古元校長のご挨拶、前田会長の乾杯の首頭にて開会、併せて60年代の音楽と歌声を聞かせつつソウルの演奏をバックに、



それぞれが昔話に花を咲かせた。さらに、スライドにより過去の同期会を懐かしく振り返るとともに、同期のゴルフ同好会への参加の呼びかけなど過去4回は趣向を変えたことで、出席者の関心はより高まったように思われる。
続いて同じ場所での二次会に移った。ここではカラオケを交えたことが場を盛り上げ、一気に時間を超え青春時代に逆戻りした感があつた。
中森会長曰く、63歳という年齢を考えると次回は2年後あたり開催したいとのこと。
何とか今回は100名登録を目標すことを約束し、午後5時お開きとなった。

4期生7組クラス会 澤田洋(高4)

私共阿倍野高校4回生7組は例年通りクラス会を開催しました。

梅田グランドビル白楽天で出席は16名でした。卒業65年皆高齢ですが、会えば皆高校生。小川先生の思い出話など、楽しいひと時でした。



東京りんどう会だより 浅野(竹谷)由美(高21)

5月13日・14日の両日、恒例の「東京りんどう会春の総会」が、神奈川県湯河原温泉「うおき」で開催されました。本校から新任の古元校長もご参加くださり、ご持参の資料をもとに、本校の現状をていねいに説明してくださいました。進学状況のV字回復に一同、明るい気持ちになった



第38期生50歳記念同窓会開催

日時 平成29年11月12日(日)
場所 大成閣(心斎橋)
にて開催予定です。

お問い合わせ
逢 菜 080・80600・0241
E-mail: 556horai@gmail.com

らびらびらだより

陸上部OB会開催

高35期生代表

ことでした。参加者の中で最年少の古元校長が、宴会の合間にあちこちで大先輩たちの昔話を神妙に聞いておられた姿はなかなかユーモラスでしたよ！

さらに今年は幹事の14期生が何名も、わざわざ大阪から応援に来てくださったり、大病を見事に克服され、以前のように貫禄たっぷり体型に戻られた17期生西田・芝蘭会前会長が、たくさん同期生とともに参加されたり、大盛会でした。外はあいにくの大雨でしたが「うおき」の中だけは大阪弁が飛び交いものすごい熱気でした。

秋の会は10月21日原宿で開催予定です。



【連絡先】
鈴木慶章(高19)
TEL 045・663・3270

平成28年9月4日在学時陸上部所属既卒者の集いを大阪ヒルトンホテルにておこないました。参加者数66名。(男子36名、女子30名)うち恩師2名・参加中番の先輩は18期生(1966年昭和38年卒)・一番若い卒業生は40期(1988年昭和60年卒)。会場とさせて頂きました大阪ヒルトンホテル2階のブラッセリー「テッカーズ」(ブラッセリーとはカフェでもありレストランでもありビアホールのようにお酒と食事が出来る店という事です。)

ここは、27期卒業生重田昇三先輩が大阪ヒルトン副社長を務められておられます、お世話して頂きました会場です。70名近く集まりましたが狭さを感じない広いスペースで、とても雰囲気良く料理もおいしくて助かりました。食事はハイキング形式で行かれたこの無い方はぜひ一度、このような動きやすく良い雰囲気のできる会場で行えたいので会も和やかに進めさせていただきます事が出来、参加者の多くの方から「良



感じさせる晴天の下、母校のテニスコートでOB会を開催。今年も高3期の奥先輩を始め約20名が参集、スタミナに余裕のある人はダブルスの試合に興じ、見学・応援組も昔を思い出し、楽しいひと時を過ごしました。

5時半からは、アポロビルの楓林閣に場所を移し、懇親会を開催。テニスでエネルギーの余っている先輩諸氏は、酒量に加速がつき、夏も最高潮といたところで閉宴。来年の再会を誓い解散。OB会も高齢化が進んでいます。若手の参加を期待しています。

なお、OB会に先立ち、5月8日には、現役にエールを送るべくテニスボールを贈呈。



バレーボール部OB・OG会 総会・交流会&懇親会開催 前田広嗣(高23)

6月25日(日)14時より母校同窓会館で総会・新任顧問遠藤敦子先生より現役の報告及び紹介、OB・OG会同から援助金10万円の贈呈。

引き続き14時30分より体育館で(1)OBチーム(2)OG若手チーム(3)OGベテランチー



ム(4)OB・OG混合チーム(5)現役チーム5組に分かれ総あたり1セットマッチの交流戦を行いました。

10期佐藤先輩、21期の宮前先輩の活躍に参加者もまだまだ年配の先輩に負けられないと17時まで久しぶりのバレーボールで汗を流しました。

懇親会は18時より阿倍野センタービル1階のアサヒビアカラーアベで4期の岡本初代OB会長他30名が集まり高校時代をバレー部で過ごした青春時代の思い出話に花が咲き楽しいひと時でした。

来年も6月の最終日曜日に第52回バレー部OB・OG会を開催予定です。更に多くの方々の参加を願っています。

第7回 テニス部OB会開催 永井克彦(高22)

5月22日午後2時から真夏を

高女20回生・高木静子さんは
「大阪市原爆被害者の会」解散後も
語り部活動を続けています。

大阪の88歳被爆女性 高木静子さん、
一人でも証言続ける

（所属団体解散から12年 語ろう戦後71年）



17キロの広島女子高等師範学校で被爆した。生物学を学ぶため地元大阪を離れたばかり。一瞬の閃光で校舎の下敷きになった。顔や体にガラスが刺さり、約60カ所に傷を負った。

大阪府豊中市で原爆投下から71年がたち、被爆者の高齢化が進み被爆者団体の活動停止が相次いでいる。そんな中、所属団体の解散後も10年以上にわたり被爆語り部を続ける女性が大阪にいる。かつて悩みを打ち明け合った被爆者の姿が脳裏から離れないからだ。「私には一人になっても伝える責任がある」と、子どもたちに向き合い続ける。

「皆さん、私何歳に見えますか」。7月初め、大阪府豊中市の小学校で、高木静子さん(88)は大阪府住吉区IIが4年生約120人に体験を話し始めた。

1945年8月6日、17歳だった高木さんは爆心地から約

言い、涙にくれていた。高木さんは会に婦人部を結成し、女性同士で悩みを打ち明け合えるようにした。被爆のむごさを伝えようと語り部活動も主導した。「あの日を思い出すと涙ばかりで、とても言葉が出てこない」被爆者たち。それでも、練習を重ねて約30人が人前で話せるようになり、学校や地域の会合に出向くようになった。

高木さんは会の事務局長も務めた2004年に会員減少と高齢化で解散し、被爆者対象の相談活動も停止せざるを得なかった。80歳を超え、入院することもしばしば。それでも、小中学校などからの依頼で年に十数回は体験を語る。

「今の子どもたちに昔のことをどう話せば理解してもらえるか戸惑いも多い。それでも、力の続く限り話し続けなければならぬ。」

以上、昨年新聞に掲載された高木静子さんでした。

（紹介者）

井上波田野朝子(女17)

平成29年春の叙勲で高16期の
野中図洋和さんが
瑞宝小綬賞(防衛功労)を
受賞されました。



野中さんは陸上自衛隊中央音楽隊隊長を長きにわたって務め、昭和天皇の大喪の礼、今上天皇の即位の礼、長野オリンピックなどで指揮者として陸上自衛隊の広報活動に貢献されました。

先口、東京りんどう会16期生・

（紹介者）
浅野由美(東京りんどう会・高21)

横山セツオさん(高17期)は、これまでも
数多くの賞を受賞してこられました。
今回の「大阪市の無形文化財」は、
平成28年度「第51回文化庁芸術大賞」に
続く、名誉ある指定です。

おくまゝえはくあはくか

横山ホットブラザーズ
大阪市の無形文化財に

大阪市は9日、上方漫才の横山ホットブラザーズを市の無形文化財に指定したと発表した。文化財に指定したと発表する市教委は「おまゝえはくあはくか」として、夢野路(いんげん)と喜味(いんげん)の兄弟コンビに続いて「おくまゝえはくあはくか」という、横山ホットブラザーズの現在のメンバーは、横山アキラ(84)の本名・横山彰、マコト(82)の同・誠、セツオ(71)の同・節雄の兄弟。一おまゝえはくあはくか」の兄弟。一おまゝえはくあはくか」の兄弟。



＝ケーエープロダクション提供

「おくまゝえはくあはくか」と歌いながら、のこぎりの刃をたいて音を出す芸が人気だ。

市によると、1999年の結成以来、メンバーを入れ替え、音曲漫才を続け、歌と掛け合、音曲漫才の演奏などの卓越した、楽隊二役兼上方漫才の芸を継承し、発展させてきたことが評価された。

※平成29年6月10日、朝日新聞に掲載されました。

平成29年度
芝蘭会 役員・幹事一覧

顧問	岡本 彰 (高4)	顧問	村上 信 (高12)
相談役	毛利 泰子 (高2)	顧問	佐藤 弘一 (高12)
会長	西田 幸弘 (高17)	顧問	西田 幸弘 (高17)
副会長	数島 鐵雄 (高27)	顧問	前田 嘉昭 (高18)
書記	宮地 克茂 (高18)	顧問	松波 清人 (高24)
会計	吉永 英則 (高18)	顧問	瀨藤 秀夫 (高31)
会計監査	平松 和子 (高23)	顧問	鍋島 英昭 (高17)
常任幹事	江後 利幸 (高31)	顧問	浦地 哲夫 (高17)
幹事	福田 尚武 (高24)	顧問	中森 耐介 (高24)
幹事	大川 忠弘 (高27)	顧問	柴山美保子 (女17)
幹事	石井 重光 (高13)	顧問	河原 皓弑 (高14)
幹事	岡部万里子 (高17)	顧問	松下 健一 (高18)
幹事	前田 広嗣 (高23)	顧問	渡辺 正浩 (高28)
幹事	佐谷 光一 (高23)	顧問	野村 紘子 (高17)
幹事	溝田 昌子 (高24)	顧問	赤沢由起子 (高29)
事務局長	藤 一郎 (高27)	顧問	平木 桂子 (高27)
事務局長	瀨藤 秀夫 (高31)	顧問	河合 千佳 (高36)
事務局長	河合 千佳 (高36)	顧問	

大阪府立阿倍野高等学校芝蘭会 会計報告

2016(平成28)年度 一般会計決算
収入の部

科目	2016年度予算額	2016年度実績額	予算比	備考
前年度よりの繰越金	5,262,370	5,262,370	0	
会費	3,300,000	2,684,000	▲ 616,000	会員からの年会費710件(27年度816件)
入会金	2,840,000	2,824,000	▲ 16,000	8,000円×卒業生数(353名)
寄付金	0	136,000	136,000	
総会費	640,000	464,000	▲ 176,000	総会の会費8,000×58名
広告掲載料	150,000	120,000	▲ 30,000	会報誌「芝蘭」の広告収入(8件)
その他	0	16,458	16,458	サロン コーヒー収入等
預金利息	100	94	▲ 6	利息
合計	12,192,470	11,506,922	▲ 685,548	

支出の部

科目	2016年度予算額	2016年度実績額	予算比	備考
総会費	850,000	652,840	▲ 197,160	総会費用
会議費(役員会等)	40,000	18,141	▲ 21,859	会議費用(お茶・弁当代)
サロン維持費	0	47,708	47,708	コーヒー豆、水代
支払手数料	100,000	83,314	▲ 16,686	振込手数料
名簿管理委託料	108,000	108,000	0	
人件費	450,000	484,630	34,630	事務員の給与 28年12月~1名増員
旅費・交通費	30,000	0	▲ 30,000	
備品費	100,000	0	▲ 100,000	3万円以上の事務用品
文具・消耗品費	40,000	23,190	▲ 16,810	
印刷費	40,000	22,419	▲ 17,581	コピー・FAX インク代
通信費	130,000	91,551	▲ 38,449	電話代、インターネット、切手代
HP運営費	140,000	129,600	▲ 10,400	HP維持費、編集費
慶弔費	30,000	47,890	17,890	供花2件、弔電1件
雑費	20,000	7,776	▲ 12,224	69期生 卒業アルバム代
会報発行費	2,850,000	2,807,863	▲ 42,137	会報作成18,000部、発送17,145部
卒業生・新入生記念品	710,000	699,696	▲ 10,304	文集せんべい・証書ホルダー・クリアファイル
現役活動助成金	400,000	300,000	▲ 100,000	体育大会飲料提供、クラブ活動助成金
生涯活動助成金	100,000	50,000	▲ 50,000	会員サークル活動
基金繰入	500,000	500,000	0	
予備費	200,000	0	▲ 200,000	
合計	6,838,000	6,074,618	▲ 763,382	
当年度収支	92,100	169,934	77,834	
次期繰越金	5,354,470	5,432,304	77,834	

2016(平成28)年度 基金決算
収入の部

科目	2016年度予算額	2016年度実績額	予算比	備考
前年度よりの繰越金	5,285,330	5,285,330	0	
一般会計より	500,000	500,000	0	
寄付金	0	0	0	
雑収入	500	1,602	1,102	利息
合計	5,785,830	5,786,932	1,102	

支出の部

科目	2016年度予算額	2016年度実績額	予算比	備考
支出	0	0	0	
合計	0	0	0	
当年度収支	5,785,830	5,786,932	1,102	
次期繰越金	5,785,830	5,786,932	1,102	

2017(平成29)年度 一般会計予算
収入の部

科目	2017年度予算額	前年度実績比	備考
前年度よりの繰越金	5,432,304	169,934	
会費	3,300,000	0	会員からの年会費(2,000円)
入会金	2,552,000	▲ 288,000	8,000円×卒業生数(319名)
寄付金	0	0	
総会費	640,000	0	総会の会費
広告掲載料	150,000	0	会報誌「芝蘭」の広告収入
その他	50,000	50,000	サロン コーヒー収入等
預金利息	100	0	利息
合計	12,124,404	▲ 68,066	

支出の部

科目	2017年度予算額	前年度実績比	備考
総会費	800,000	▲ 50,000	総会費用
会議費(役員会等)	30,000	▲ 10,000	会議費用
サロン維持費	100,000	100,000	コーヒー豆、水代
支払手数料	100,000	0	振込手数料
名簿管理委託料	108,000	0	
人件費	800,000	350,000	事務員の給与と1名増員
旅費・交通費	30,000	0	
備品費	50,000	▲ 50,000	3万円以上の事務用品
文具・消耗品費	30,000	▲ 10,000	
印刷費	30,000	▲ 10,000	コピー・FAX インク代
通信費	120,000	▲ 10,000	電話代、インターネット、切手代
HP運営費	140,000	0	HP維持費、編集費
慶弔費	30,000	0	饌別金、香典等
雑費	20,000	0	
会報発行費	2,820,000	▲ 30,000	会報作成、発送費用
卒業生・新入生記念品	680,000	▲ 30,000	文集せんべい・証書ホルダー・クリアファイル
現役活動助成金	100,000	▲ 300,000	体育大会飲料提供、クラブ活動助成金
生涯活動助成金	50,000	▲ 50,000	会員サークル活動
基金繰入	500,000	0	
予備費	100,000	▲ 100,000	
合計	6,638,000	▲ 200,000	
当年度収支	54,100	▲ 38,000	
次期繰越金	5,486,404	131,934	

2017(平成29)年度 基金予算
収入の部

科目	2017年度予算額	前年度実績比	備考
前年度よりの繰越金	5,786,932	501,602	
一般会計より	500,000	0	
寄付金	0	0	
雑収入	500	0	利息
合計	6,287,432	501,602	

支出の部

科目	2017年度予算額	前年度実績比	備考
支出	0	0	
合計	0	0	
当年度収支	6,287,432	501,602	
次期繰越金	6,287,432	501,602	



平成28年度(高校69期)より芝蘭会から卒業証書ホルダーの贈呈を行っています。次年度以降も卒業生(新入会員)の皆さまに贈呈いたします。
※下のクリアファイルは新入生に贈呈しています。

証書ホルダーの贈呈
再開しました

将来的に同窓会活動を維持、充実し、さらには5年後の母校創立100周年記念事業を成功させるためにも安定した財源の確保が欠かせません。
つきましては、来るべき母校の世紀の事業を成功させるためにも、さらなる納入率の向上にご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平素より、会員の皆さまには芝蘭会の運営にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。
芝蘭会は、「オール阿倍野」を旗印に同窓生はもちろんです、学校、現役の皆さん、PTA、ひいては地域の方々との親睦をはかりつつ母校の発展を願って、生涯学習や学校行事の支援、現役の部活動支援などさまざまな事業を行っています。この礎となるのが、会員皆さま方よりお預かりする年々2,000円の年会費です。

年会費納入のより一層の
ご理解とご協力をお願い

評議員会だより

平成29年度 評議員会報告

日時：6月24日(土)午後1時～
場所：阿倍野高校 視聴覚教室
司会：宮地 克茂(高校18期)

9. 特別講演会

講師紹介 浅井 博次 様(高校3期)
演題「あの頃の阿倍野高校」

※下記に講演内容を掲載しておりますのでご覧下さい

10.阿倍野高校創立100周年に向けて 前田 嘉昭(高校18期)

- 次 第 1.会長挨拶 前田 嘉昭(高校18期)
2.名誉会長挨拶 古元 康博(阿倍野高校校長)
3.議長選出
4.議事録署名人選出
5.議事
第1号議案 副会長の選任について
第2号議案 平成28年度 事業報告 松下 健一(高校18期)
第3号議案 平成28年度 会計報告 吉永 英則(高校18期)
& 会計監査報告 鍋島 英昭(高校17期)
第4号議案 平成29年度事業計画について 松波 清人(高校24期)
第5号議案 平成29年度予算案について 吉永 英則(高校18期)
6.議長退出
7.役員紹介
8.その他



評 議 員 一 覧

(敬称略)

Table with 10 columns: 期生, 氏名, 期生, 氏名, 期生, 氏名, 期生, 氏名, 期生, 氏名. Lists members of the advisory board by grade and name.

同期会、クラス会、クラブOB・OG会等を開かれた期(回)生の方また、同窓生の中で活躍の方をご紹介下さい。会報誌に掲載させて頂きます。その際、字数が決まっておりますので、よろしくお願ひします。お写真も合わせてお送り下さい。

事務局より

なほ、原稿は一行12文字、40行程度でお願いいたします。
※いずれもタイトルをつけてください。タイトルは行数に含みません。
原稿はお手紙・FAX・Eメールで四月末までにお願ひいたします。

私は昭和20年3月に小学校を卒業しました。卒業式の前夜に大阪大空襲があつて、同学年の人たちの中には卒業式ができなかつた人もいました。私の小学校は卒業式を行うことができませんでした、まあ、そういう時代だったといふことです。
高校は、昭和23年に入学し、昭和26年に卒業しました。入学したのは、旧制の住吉中学校だったんです。ところが、ご存じのように、住吉中学校と阿部野高等学校との合併がありまして、阪和線の東に住んでいる者と西に住んでいる者として、強制的に振り分けられた。私は「なんで女の学校へ行かんなんらん」言つて、不満タラタラやつたわけなんです。制服のボタンや帽子の校章をなかなか付け替えず、朝礼や集会で何度注意されても、ずっと「住吉中」の校章をつけておりました。とうとう最後には、先生がハサミを持ってきて、実力行使で付け替えさせられました。
生徒だけでなく、先生方も交換があつたんですが、住吉中から阿倍野へ振り分けられた先生は、どちらかというと、血気盛んな若

特別講演「あの頃の阿倍野高校」(高3期) 浅井博次
手の先生方が多かったように思います。「赤先生」とか「トコン先生」と呼ばれていた、いわゆるちよつと危険な先生が、阿倍野へ振り分けられたのかな、と今にして思ひます。しかし、その先生たちが、非常に熱心で、大学入試は「住吉に負けるな」という一ノ口一ノ口を掲げて、先生たちも非常にがんばつてくださつて、生徒もがんばつて、住吉を負かした。そういうのが、印象に残つてますね。
当時の学校の中のことでは、女子ソフトボール部が全国大会で優勝し、女子が校内を闊歩している、男子は肩身が狭い、そんな感じでした。女子の先輩でソフトボール部のエースだった人は、確か阪大の薬学部へ行ったかと記憶しています。部活も勉強も、女子の力が吹き荒れていて、「弱男子」という感じでした。今も、そんな感じですか？
同窓会活動については、とにかく「資金集め」の語に尽きます。私は50周年の時に評議員のお名前を全部借りて、一七〇〇万円ほど集めました。百周年に向けて、とにかく資金を集め、苦心されると思ひますが、それが肝要です。

OB・OGの会社訪問

3年3組 福山 豪

書記 3年1組 角田 璃 胡

1年2組 晴間 奈

この度、僕たちの先輩でいらっしゃる、弁護士の江後先生に、インタビューさせていただきました。本当に有益で、普通では経験できないことを経験させていただきました。

僕は、インタビュアーという役割で参加させてもらったので、たくさん話を聞くことができました。仕事の内容や、お金の話、記事には書けない裏話、ドラマに出てくる弁護士の話まで、様々なことをお聞きしたのですが、江後先生は何でも気さくに答えてくださいました。僕は弁護士を目指しているわけではないですが、今回のインタビューで色々学びました。そして、もっと色々な職業について知りたいと思えました。自治会に入って良かったと、また思えました。このような機会を設けてくださってありがとうございました。

PS. 実際の裁判では「異議あり!!」など言わないらしいですよ。

Q1. いつ頃から、弁護士になりたいと思うようになったのですか？

1、2年の頃は物理学がしたかったんだけど、3年生のときに文転して、3年の10月頃だったかなあ…。弁護士を目指して本格的に頑張りたいのは、大学2年生のときですね。

Q2. なぜ弁護士になりたいと思うようになったのですか？

高校で自治会に入っているときに、費用の問題で先生方とよく議論することがあって、でもそのときは先生に太刀打ちできるほどの知識がなかったの、そういった知識をつけて、弁護士になりたいと思うようになったんだと思います。

Q3. 弁護士になるために、どれぐらい勉強されましたか？

私は司法試験に5回チャレンジしました。当時、1日に12時間ぐらい勉強してましたねー。六法全書を全部暗記するなんて当然で、全ての判例を覚えめました。29歳の時、倍率が40倍だったんだけど、司法試験に合格しました。

Q4. 弁護士の仕事って、具体的にはどんな仕事なんですか？

ほとんどは、書類作りです。裁判に使うための大量の資料を読んだり、それに伴う書類を書いたりしています。ドラマのような楽しいものではなく、実際には地味な仕事なんです。

Q5. 弁護士をしていて良かったと思えるときはどんなときですか？

それは、もう、依頼者に感謝されたときです!(キッパリ!)

Q6. どんな高校時代でしたか？

1年生のときは運動部だったんだけど、けがをして運動部を続けられなくなって、かといって勉強をするというわけでもなくて、何をしようかということで、1年の後期から学年代表になり、その後、副会長、会長となっていて、自治会活動に力を入れてましたね。

Q7. 自治会活動で印象に残っていることはなんですか？

制服のことですね。自治会の活動として制服を変えようとしたことがあったんだけど、いろいろアンケートをとったりした結果、阿倍校の女子の制服は可愛いからこのままがいいということになり、制服は変わらなかったんです。だから、今みんなが着ている制服も、自治会活動を通して、阿倍校生みんなが決めた制服なんですよ。

Q8. 最後に、今の阿倍野高校生に伝えたいことは何ですか？

高校のときにもっと勉強しておけばよかったと後悔したので、皆さんも今、頑張ってください。ただ、1つの目標を定めて日々努力することが大事だから、いい大学に行ったり、いい会社に入っても、そこで終わっちゃダメ。常に努力し続けてください。



編集後記

同窓会事務局

TEL・FAX 06-6627-1004

E-mail shirankai@oct.zaq.ne.jp

☆事務局：月～金 10:30～14:00

その他の時間は、留守番電話かFAXにてご用件をお願いいたします! 期(回)生・お名前をお忘れなく。後ほど、ご連絡いたします。

☆学校へのお電話はお控えください!

次年度も芝蘭会会報に賛助広告の掲載を予定しております。詳しくはHPをご参照下さい。

賛助広告募集のご案内

二〇二三年には、本校創立百周年という大きな節目を迎えようとしています。会員の皆様のご支援・ご協力を賜らなければ、乗り越えることはできません。今後とも、阿倍野高校同窓会「芝蘭会」を、何卒よろしくお願ひ申し上げます。 広報部会



医療邦人 優清会

永井歯科クリニック

大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目2-15

TEL06-6624-1770

永井 克彦 (高22期)

休 診 / 日・祝・第1.3土曜日

診療時間 / 10:00～1:00

3:00～7:30 (土曜日 2時まで)